

令和 2 年度

起業家教育 EDGE-NEXT 学生派遣プログラム

公募要領

持続的・発展的なアントレプレナーシップ教育の実現に向けた

教育ネットワークや基盤的教育プログラム等の

プラットフォーム形成に係る調査・分析 調査事務局

有限責任監査法人トーマツ

< 目次 >

1. はじめに.....	1
2. 本公募の概要.....	1
3. 求める人材像.....	2
4. プログラムの内容および得られる成果.....	2
5. プログラムの支援対象.....	2
6. 支援予定人数.....	3
7. 支援の内容.....	3
8. 応募書類の作成及び提出.....	3
9. 審査方法.....	4
10. プログラム参加後の報告書の提出・意見交換会の参加.....	4
11. 個人情報の取り扱いについて.....	5
12. 問い合わせ.....	5

1. はじめに

文部科学省では、日本のアントレプレナーシップ教育を促進するために平成29年度より次世代アントレプレナー育成事業（EDGE-NEXT：Exploration and Development of Global Entrepreneurship for NEXT generation）を実施し、これまでに累計で2万5千人以上の学生・研究者・教職員・社会人等が参加してきました。

今後、全国の大学で学生がアントレプレナーシップ教育にアクセスできる環境を作ることを目標として、文部科学省ではアントレプレナーシップ教育の普及や展開の仕方について調査を進めています。

本公募では、実際に学生の皆様にEDGE-NEXTに参画する大学が提供しているアントレプレナーシップ教育プログラム（以下、プログラムという。）を受講していただき、アントレプレナーシップ教育の学びや他大学の学生との交流の機会を提供すると共に、プログラム受講後、他のプログラムを受講した学生の皆様と一緒に受講の感想や意見、気づき等を皆様に議論していただき、学生視点でアントレプレナーシップ教育について、一緒に考えて頂く機会を設けます。

学生の皆様の意見や気づきを日本のアントレプレナーシップ教育政策や施策に反映することで、今後の全国の大学におけるアントレプレナーシップ教育の拡大・促進に役立てます。

EDGE-NEXT参画大学

主幹機関	協働機関
東北大学	北海道大学、小樽商科大学、京都大学、神戸大学、宮城大学
東京大学	筑波大学、お茶の水女子大学、静岡大学
名古屋大学	岐阜大学、名古屋工業大学、豊橋技術科学大学、三重大学 そのほか大阪大学が協力
九州大学	奈良先端科学技術大学院大学、大阪府立大学、立命館大学 そのほか広島大学、福岡大学、崇城大学、立命館アジア太平洋大学が協力
早稲田大学	山形大学、滋賀医科大学、東京理科大学、多摩美術大学 そのほか会津大学が協力

2. 本公募の概要

本公募では、学生のアントレプレナーシップの醸成を目指し、EDGE-NEXTに参画している大学が提供している個性あるアントレプレナーシップ教育プログラムを、参加を希望する学生に対して提供します。地方大学等から、アントレプレナーシップに興味のある学生を募集、選定し、プログラムに参加して頂きます。参加プログラムは別紙に記載のプログラム一覧から第3希望まで選ぶことができます。受講者にはプロ

グラム参加後、レポート作成、オンライン意見交換会へご参加を頂きます。これらの取組を通じて、地方大学等の学生へのアントレプレナーシップ教育の提供方法とその教育効果を検討し、今後のアントレプレナーシップ教育プログラムの拡大・促進に向けた方向性を検討します。また、プログラム受講者には参加費などの支給を行います。

3. 求める人材像

本公募では、以下に挙げるような素養を身につけようという意欲を有する学生を支援します。

- イノベーションを生み出す意欲
- 様々なビジネスノウハウに対する探究心を有し、未知の領域に対しても果敢に挑戦する姿勢
- 失敗から試行錯誤しながらも挑戦し続ける力
- 自らの志を具体化するための思考力と行動力
- 集団活動においてイニシアチブをとり、周囲を巻き込む力

4. プログラムの内容および得られる成果

I. プログラムの内容

対象となるプログラムについては別紙をご覧ください。

II. プログラムによって得られる成果

受講者はプログラムによって、アントレプレナーシップ醸成やイノベーション創出に向けての能力を身につけ、他大学の教員や学生とのネットワークを構築することができます。

- 起業をキャリアプランの一つとして明確に意識づけることができる。
- 世界を視野に入れた起業にチャレンジする意識を持つことができる。
- 組織に依存しない自律したアントレプレナーシップを持つことができる。
- 社会実装を具体的に意識した研究を行うことができる。
- 企業から社内起業家（イントレプレナー）として期待される人材になることができる。
- 挑戦や失敗が価値あるものと讃えられ、成功への実現のために行動を共にする仲間を周囲に見出すことができる。

5. プログラムの支援対象

我が国の大学、大学院に在籍する学生で、文理問わず応募できます。

6. 支援予定人数

20 名程度

7. 支援の内容

新型コロナウイルスの状況下のため、原則オンラインで実施できるプログラムを想定しています。ただし、一部対面で実施されるプログラムについては、参加する学生に、プログラム参加費、交通費、宿泊費が支給されます。

1. 支給内容

参加プログラムの参加費金額に基づいて決定されます。

2. 支給方法

プログラム参加前、受講者に支給します。手続等についての詳細は別途案内します。

8. 応募書類の作成及び提出

申請期間

令和 2 年 12 月 23 日～令和 3 年 1 月 13 日 16 : 00

以下のプログラムにつきましては、申請期限が令和 3 年 1 月 7 日 16 : 00 となります。

- 筑波大学「オンライン英語ビッチ研修」
- 静岡大学「基礎編「起業論」」
- 名古屋大学「世界丸ごとアントレ研修 ～オンラインツールを活用した海外武者修行～」
- 九州大学「ソーシャルエコシステム・プログラム講義」
- 広島大学「第 7 期ひろしまアントレプレナーシッププログラム」
- 早稲田大学「MicroMBA」

応募書類

応募書類内容 以下の内容をお申込み用紙にご記入のうえ、ご提出をお願い致します。

項目	摘要
応募者情報	<ul style="list-style-type: none">• 氏名• 生年月日• 性別• 連絡先• 希望プログラム名（第 3 希望まで）
学歴	<ul style="list-style-type: none">• 学校名• 学年

	<ul style="list-style-type: none"> • 学部・学科/研究科・専攻名 • 就職活動の有無（これまでに就職活動を行ったことが有るか無いか。） • アントレプレナーシップ教育の受講歴
出願書類	<ul style="list-style-type: none"> • プログラム参加の志望動機 • プログラムで身につけたい能力 • ゼミや研究室での研究実績や留学実績等（ある場合のみ記入） • 参加後の抱負

提出方法

申請書類は、PDF 形式のファイルに変換していただき、電子メールにて下記 に記載の電子メールアドレス宛てに提出してください。なお、郵送・持参・FAX による申請書類の提出は受け付けませんが、電子メールでの提出が困難な場合には、御相談ください。

- 送信メールの件名は、「[EDGE-NEXT] 学生派遣プログラム申込（所属大学・氏名）」としてください。
- メールサーバーの都合上、添付ファイルは合計 10MB 以下でお願いいたします。なお、容量を超える場合は、分割して送信してください。
- 電子メールによる申請書類の到着後、翌日中（土日祝日を除く）に受領通知を送信者に対して電子メールで返信します。電子メール送付から 2 日以内（土日祝日を除く）に受領通知が届かない場合は、速やかに連絡してください。

提出先

有限責任監査法人トーマツ

リスクアドバイザー事業本部

持続的・発展的なアントレプレナーシップ教育の実現に向けた教育ネットワークや基盤的教育プログラム等のプラットフォーム形成に係る調査・分析 調査事務局

担当：森本・小田・薛 Email :edge-next-cosmos@tohmatu.co.jp

9. 審査方法

プログラムの受講選定に当たっては、参加者の志望動機等を審査し、事務局にて受講者を決定します。

10. プログラム参加後の報告書の提出・意見交換会の参加

プログラム受講者は、原則としてプログラム受講終了日から2週間以内に「プログラム受講報告書」をご提出ください。「プログラム受講報告書」の提出様式、提出方法は別途、事務局より指定します（A4 3ページ前後）

また、プログラム受講終了後、他大学のプログラムを受講した経験から得られる気付きや、全国に起業家教育の裾野を広げるための政策について学生視点で提案いただく意見交換会にご参加いただきます。

参加学生、文部科学省から構成される意見交換会にご参加いただきます。

意見交換会は3月上旬に2時間前後、オンラインでの開催を想定しており、開催詳細は別途案内します。

11. 個人情報の取り扱いについて

本公募への応募に関して提供された個人情報は、本公募のみに利用されます。この利用目的のため適正な範囲において、大学等教育機関、行政機関及び業務委託先等に対し、必要に応じて共有されますが、その他の目的には利用されません。

12. 問い合わせ

有限責任監査法人トーマツ

リスクアドバイザー事業本部

持続的・発展的なアントレプレナーシップ教育の実現に向けた教育ネットワークや基盤的教育プログラム等のプラットフォーム形成に係る調査・分析 調査事務局

担当：森本・小田・薛

アドレス：edge-next-cosmos@tohmatu.co.jp

電話：+817045482864（担当：薛）

プログラム一覧

大学/学部	主催機関	種別	名称	概要	対象	受講条件	開催地	開催日	時間	定員数	途中参加可否
東京大学	筑波大学	ワークショップ	オンライン英語ピッチ研修	海外展開する際にベンチャーキャピタルや顧客に交渉できるレベルの英語ピッチスキルを身に付ける。米國スタートアップ事情のレクチャーとピッチ演習から構成される。	学部生 大学院生	英語でコミュニケーションができる、自分のビジネスアイデアを持つ	オンライン(シリコンバレーと接続)	2021/2/13	9:00-12:00	5名	-
	静岡大学	起業家講演	基礎編「起業論」	起業家経験者の講演等を通して、起業のための具体的な方法、起業を取り巻く(社会制度など)起業の実態について学ぶ。 1月15日 IT系ベンチャーの実際(1) 投資と資本政策 1月22日 IT系ベンチャーの実際(2) 技術とイノベーション 1月29日 講演(外部講師)	情報学または工学に 関係する分野を 専攻する学部生	学部生(2年生以上)	オンライン	2021/1/15, 1/22, 1/29	12:45 - 14:15	20名	3回全て参加できる方に 限定
東北大学	東北大学	起業家講演	アントレプレナー入門塾 実践編	起業家の生き方・考え方、ビジネスの考え方を学ぶ	学部生 大学院生	特になし	オンライン	1/26: マインド 起業家講演3 起業家の 生き方・考え方、ビジネスの考え方を学 ぶ ゲスト講師未定	16:20-17:50	特になし	-
		起業家講演	工学教育院科目「デザインとエンジニアリング」	テクノロジーそれ自体には価値はない、 デザインは単に身栄えを盛ることではない、 デザインはむしろ意味を与え価値を創造する。 デザインを通してテクノロジーは社会に接続される。 工学部で学んでいく(専門知識をどう社会に生かすのか?) 本講義では創造的未來を作り出すエンジニアを輩出することを目指し、様々なデザインの事例を通じて、その歴史・構成、そして工学との関係を概観する教育を展開する。 http://bit.ly/DESIGNandE2020	学部生 大学院生	特になし	オンライン	1/25. デザインの実践ワークショップ (本江正茂 都市・建築デザイン)	16:20-17:50	特になし	-
名古屋大学	名古屋大学	起業家講演	「Tチャン」セミナーシリーズ	前年度まで、Tongaliスクールの School II として提供していた起業家の知識やノウハウなどを学ぶセミナーを、今年度はオンライン配信「Tチャン セミナーシリーズ」として提供します。 第8回は、水道のない場所での水利用を実現するポータブル水再生処理プラント「WOTA BOX (ウォータボックス)」(2020年度グッドデザイン大賞受賞)を開発された、WOTA株式会社代表取締役社長CEOの前田雄介氏をお迎えします。 研究成果を実用化する道のりや、起業を目指す学生に向けたメッセージなどをお話しいたします。	学部生 大学院生	特になし	オンライン	1/14(第8回)	18:30 - 19:30	-	-
		ワークショップ	世界丸ごとアントレ研修 - オンラインツールを活用した海外武者修行 -	アイデア×技術で世の中に新たな価値を提供する人材を育てる本プログラムでは、有名な提携大学の経験豊富な教授陣、業界のメンター、起業家からの専門的な指導を受け、起業家に必要なノウハウとスキルを身につけ、起業家精神を養う。参加者は自身のアイデアと技術を発展させたビジネスモデルを構築し、海外の起業家や投資家からのプレゼンテーションを行う。プログラム終了後は、文部科学省EDGE-NEXT共通基盤シンポジウムでの成果発表会やDebut DAY、ドバイ万博派遣のほか、希望者には企業に向けたメッセージなどをお話しいたします。	学部生 大学院生	英語での受講に問題がないこと	オンライン、名古屋大学および三河湾リゾートリンクス	2021/2/18 - 2/28 2/18,20,21,22,23名古屋大学(オンライン可能) 2/23,28三河湾リゾートリンクス	全日	・最大2名 ・合宿形式のため、 ・告知案内に来られる方	全て参加できる方
	Tongali	起業家講演	世界丸ごとアントレ研修 - オンラインツールを活用した海外武者修行 -	最近よく聞く「スマートシティって何? AIやIoTのこと? いえ! 先端テクノロジーをどう活用するか? どう活用するか?」ではなく、都市や地域の機能・サービスと高度化・高度化を促している「新たな価値を創出すること、スタートアップ、自治体、産業界、大学はどのような価値を生み出そうとしているのか?」そして、スマートシティは人に幸せをもたらすのか? について、語りつくす。	学部生 大学院生	特になし	オンライン	2021/2/5	14:00 - 17:10	500名	-
九州大学	九州大学	ワークショップ	ソーシャルエコシステム・プログラム講義	アールト大学と連携し、ワークショップ形式で行う実践的授業を行う。ソーシャルアントレプレナー養成を念頭に、そのアプローチに必要なデザインフィクションについてレクチャーと実際のワークを行う。チームが行ったステークホルダーへのインタビュー調査を共有し、デザインフィクションに必要な社会のデザインアプルについてディスカッションを行う。フィクション側のステークホルダーを構築し、デザインアプルからデザインフィクションのシナリオまでを共有し、最終案についてプレゼンテーションを行う。	学部生 大学院生	-英語での受講に問題がないこと -5日間全て受講可能なこと	オンライン	-Day 1: 2021/1/24 -Day2-3: 2021/2/13, 14 -Day4-5: 2021/2/20, 21	13:00-18:00	外部受講生若干名 受入可	グループワークのため、不可
	立命館大学	ワークショップ	Women-trepreneur Camp in Ritsumeikan	SDGsを学びに取り入れることや、オンラインの特性を生かしたワークショップ開発が注目されている。持続可能社会の実現に向けては、山積する社会課題に対して、サイエンス、テクノロジーのみならず文化や歴史などの多視点から課題の本質を捉えることが重要である。EDGE+Rプログラムでは、EDGE+を連携している九州大学(主幹校)ら他大学の学生を受け入れた女性対象のワークショップを過去2回実施。今回で3回目の開催となる、本企画では、食を通じて自分自身の将来の生き方や家族、未来のコミュニティを考える。	女性学生 学部生 大学院生	日本語によるコミュニケーションが可能なこと	立命館大学・びわこ・さつキャンパス (状況によってオンラインの可能性あり)	2021年2月13, 14日	13日午後 - 14日 午前中のみ開催 予定	外部受講生若干名 受入可	全て参加できる方
	広島大学	ワークショップ	第7期ひろしまアントレプレナーシッププログラム	コンジョイント分析、社会的ネットワーク分析、階層的意図決定法(AHP)による意思決定分析、購買高度の意思決定分析、マーケティング情報抽出のためのデータ活用、サービスサイエンスについての動向、マーケティングについての基礎などの演習を通して、実践的なマネジメントとマーケティングの知識を学んだ。博士後期課程向けの講義として開講しているが、学域生(学部)・他大学、社会人の受講も可能です。	医学部、公共政策 学部所属の 学部生 大学院生	日本語によるコミュニケーションが可能なこと	オンライン	2021/2/15, 16, 17, 20	調整中	外部受講生若干名 受入可	全て参加できる方
早稲田大学	早稲田大学	座学	MicroMBA	主に理系バックグラウンドの大学院生、学部生、ポスドク、若手サイエンティスト・エンジニア等を対象に、MBAレベルのビジネス知識を英語で講義するミニプログラムを実施する。本講義はUCSDとの提携プログラムで、すべてのセッションを英語で行う。修了者には、早稲田大学ビジネス・フアイナンス研究センターおよびRady School of Management, UCSDとの連携による修了証を授与する。 本プログラムの受講による単位認定はありません	理工系、 学部生 大学院生	-理工系の学生、若手研究者 -講義は全て英語で実施(英語力の目安TOEIC50以上) -6日受講可能な方	オンライン	021/2 - 3月 水曜、土曜(全6回) オリエンテーション 早稲田大学 2/24(水)19:00-19:30 day1 早稲田大学 2/24(水)19:30-21:00 day2 UCSD 2/27(土)10:00-11:30 day3 早稲田大学 3/3(水)19:00-20:30 day4 UCSD 3/6(土)10:00-11:30 day5 早稲田大学 3/10(水)19:00-20:30 day6 UCSD 3/13(土)10:00-11:30 証明書授与式 早稲田大学 3/13(土)11:30-11:30	水:19:00 - 20:30 土:10:00 - 11:30	50名	全て参加できる方
	東京理科大学	起業家講演	Innovator Discovery Night	学生の起業マインドの醸成を目的として、様々な分野の起業家、AIエンジニア、Founderからのお話を伺い、その後ネットワーキングを行う。本学OBが在学中に立ち上げた会社(Shinonome)がコーディネーター、運営を学生主体のイノベーションプラットフォーム(PRISM)が担う。 https://www.telc.tokyo/ 実施2週間前に詳細について公開	学部生 大学院生	特になし 以下のよう学生には特に参加をおすすめする - 起業に興味がある人 - 多様な価値観に触れたい人 - これからの社会の在り方を知りたい人 - 起業家/経営者の話を聞きたい人	オンライン	月に1回程度、18:00-20:00	18:00-20:00	・基本的には定員数は設定なし ・今後、グループワークなどの特殊な形式で行う場合は設定する可能性がある	-

起業家教育 EDGE-NEXT 学生派遣プログラム 応募書類

【応募者基本情報】

氏名		
大学名		
学部・学科 / 研究科・ 専攻		
学年		
生年月日		
連絡先	【電話】 【メールアドレス】 事務局よりご連絡を差し上げますので、受信が可能なアドレスを記載ください	
就職活動 の有無	あり なし 有無に○をつけてください	
希望 プログラム	大学名	プログラム名
	(例) 大学	(例) アントレ実践プログラム
これまでの アントレブ レナーシッ プ教育の 受講歴	受講経験がない場合は「なし」と記載ください（選定に影響はありません）	

【出願書類】

1. プログラム参加の志望動機を記載ください

2. プログラムで身につけたい能力を記載ください

3. ゼミや研究室での研究実績や留学実績等（ある場合のみ記入）

4. 参加後の抱負